余白の計算方法

【許可基準】

表示面積に対する余白の面積割合は、表示面積ごとに 30% 以上（のぼり、立看板、はり札、はり紙を除く）

【対象となる広告物】

すべての広告物（のぼり、立看板、はり札、はり紙を除く）

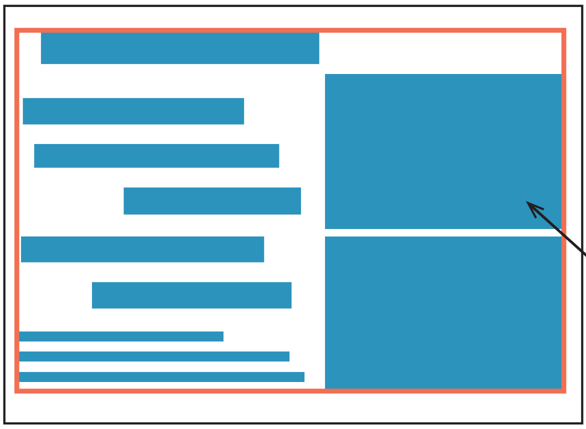
【対象となる地域】

すべての地域

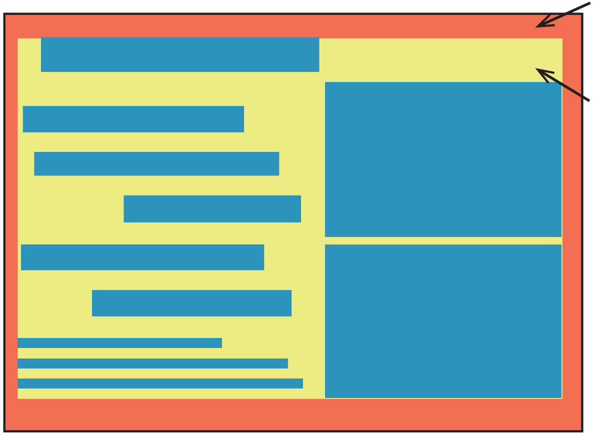
〈広告物（例）〉

〈手順1〉

〈手順2〉



〈手順3〉



【余白の計算手順】

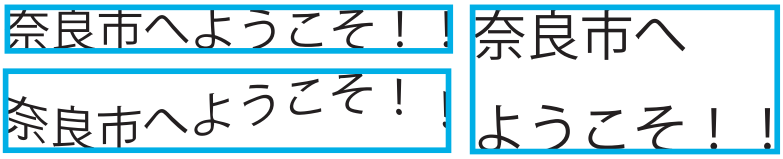
次の手順１から手順４に沿って余白の計算を行ってください。

〈手順１〉

文字や写真、イラスト等を長方形の区域（青区域）を定めます。

青区域のルール

●一文字づつではなく、ひとまとまりの言葉を一つの長方形で囲むこと。

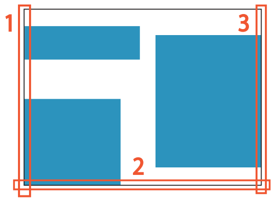


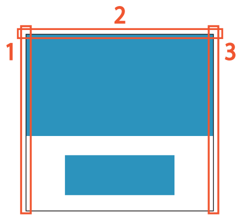
●イラストやマークなどで、類似するものが重なる場合は、一つの長方形で囲むこと。

●青区域が、表示区域（広告枠）いっぱいになる場合は、4辺の内、2辺までとすること。

＜良い例＞

＜悪い例＞





〈手順２〉

青区域がすべて包含される枠を定めます。

〈手順３〉

手順２で定めた枠と盤面の枠の区域（赤区域）とその赤区域につながり、青区域以外の区域（黄区域）を定めます。

〈手順４〉

手順３で定めた赤区域が余白となるため、赤区域が表示面積の３０％以上になるように計画します。

※赤区域で３０％を満たない場合は、最低約１５％以上確保した上で、黄区域を合わせた区域が表示面積の３０％以上となるように計画します。